

「灰の山に碗や皿をかくしたのは誰か」－最終弁論－

各チームの最終弁論

- 司会** ではこれから、シュイションとホンルの最終弁論に入ります。時間は1分です。
- 國分（シ）** まず、わたし側の主張についてですが、思いやりなら直接渡した方がルントウも素直に受け取れると思います。それをわざわざ灰の中に埋めたりしたのだったら、やっぱりシュイションが埋めたと勘違いして、シュイションを怒ってしまうのではないのでしょうか。
- ルントウ側の意見についてですが、品物を選び出すときに碗や皿も希望すればよかったですと思います。
- ヤンおばさんについてですが、手袋やいぬじらしをすぐ持っていってしまうような人が碗や皿を灰に埋めておくようなめんどくさいことはしないと思います。
- したがって、シュイションやホンルが一番不自然ではないと思います。シュイションやホンルには、灰の中に碗や皿を埋めておく機会もあり、一日しかいなかったのが疑われることもなかったと思います。ですから、子どもながら一応悪事ですが、そういうことにも踏み出したと思います。これで、シュイションとホンル側の最終弁論を終わります。
- 司会** ありがとうございます。時間は1分29秒でした。では、続けてヤンおばさん側の最終弁論に移りたいと思います。時間は同じく1分です。
- 西條（ヤ）** これから、ヤンおばさん側の最終弁論を始めます。私たちが、灰の山の中に、ヤンおばさんが碗や皿を埋めたと主張する理由は、立論で述べたこととヤンおばさんは碗や皿を掘り出したのに、いぬじらしだけをもって走り去っていったのは、その場に長くいると自分が埋めたと気付かれるのが嫌だったからです。
- ヤンおばさんは貧乏だけど、それなりに一応プライドはあるので、他の人の前ではとらなただけのことだと思います。だから、だれもいないところで碗や皿をとったのではないのでしょうか。以上の内容をもってヤンおばさん側の最終弁論を終わります。
- 司会** ありがとうございます。時間は45秒でした。では、続けてルントウ側の最終弁論を始めてください。時間は同じく1分です。
- 今井（ル）** さっき言った立論にもあるように、ルントウは漁業や農業を営んで生活を支えています。それを売ると元が切れ、売らないと腐るばかりなので、この機会を利用して碗や皿を売って、少しでもお金が入るようにしたかったのだと思います。
- もう一つの、一人で台所に行く機会があったため、誰にも見られず碗や皿を灰の中に隠すチャンスがあったことの2つで、ルントウが犯人だと僕たちは思います。ありがとうございました。
- 司会** ありがとうございます。時間は47秒でした。では、続けてわたし側の最終弁論を始めてください。時間は同じく1分です。
- 石澤（わ）** これからわたし側の最終弁論を始めます。まず、「わたし」がやった動機として考えられるのは、ルントウが親友だったということです。親友に対する最後の思いやりとして、この行動に出たと思います。
- そして、シュイションとホンルですが、シュイションとホンルがやったと考えるならば、考えることはできますが、まず、大部分の考えとしては、まだ幼い子がそんな知能的なことをするとは思えません。
- ヤンおばさんですが、この教科書から読み取れるヤンおばさんとしては、図々しいとか嫌らしいとか、そういうように読み取れると思います。灰で隠すようなめんどくさいことはしないで、そのまますぐ家に持って帰ってしまうと思います。
- 続いてルントウですが、ルントウはいくら今ではでくのぼうのような人間になっても昔の親友である「わたし」のことは忘れていないし、「わたし」に対して、そのようなことはできないと思います。以上を持ちまして、私たちの最終弁論とさせていただきます。ありがとうございました。
- 司会** ありがとうございます。時間は1分32秒でした。それでは、判定表に記入してください。討論に参加した各チームも、それぞれ書いてください。